

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	多枝病変合併虚血性心疾患における光干渉断層撮影（OCT）を用いた粥腫形態評価に関する多施設共同前後方視的登録観察研究
該当者	虚血性心疾患の治療として光干渉断層撮影を用いて経皮的冠動脈形成術施行症例
当院の研究責任者	大道寺飛雄馬
研究代表者	渡辺 昌文（山形大学第一内科）
本研究の目的	多枝病変を合併した虚血性心疾患において、光干渉断層撮影を用いて脆弱性粥腫を観察し、その関連因子を同定する。
実施予定期間	2020/4/1-2028/3/31
研究の方法	山形大学関連5施設において、虚血性心疾患の治療として光干渉断層撮影を用いて経皮的冠動脈形成術を施行された症例の臨床データやカテ所見を収集する。脆弱性粥腫と虚血性心疾患の病態や冠危険因子との関連を検討する。
研究に用いる試料・情報の種類	PCI・冠動脈造影およびOCT所見、採血検査など
外部への試料・情報の提供・公表	論文化
個人情報の取扱い	匿名化します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	循環器内科 大道寺飛雄馬 023-685-2626